



今年1年常に「感謝の心」を忘れずに、皆様のお役に立てるようしっかりと働かせていただきます。尚一層のご支援をよろしくお願いいたします。

2006年の幕が開き、元旦から支援者の皆様の会合へ参加し、大勢の方と新年のご挨拶をさせていただきました。そして恒例の新春街頭演説・成人の日お祝い街頭演説等をし、いよいよ来年の政治決戦に向けて、決意も新たに新出発をきりました。

昨年は、残念なことに日本全体の安心と安全が大きく土台からくずれするという年となり、今年はその信頼回復に全力で取り組まなくてはなりません。また人口減少社会に投入したことにより、今まで以上に思い切った少子化対策を実施し



地方ができることは地方が、しっかりと取り組んでいかなくてはならないという大きな責任があります。私もこの問題に対し勉強をしながら、全力で取り組ませていただきます。

私は、皆様からの様々な市民相談により成長させていただいております。現場第一主義・市民直結で常に、「感謝の心」を忘れずに、がんばって働いてまいります。どうか今年も尚一層のご支援を賜りますようお願い致します。



(ノ▽) 由良町で生活排水を流していた悪水路の改善整備工事がやっと完成しました。(▽ノ)

この水路は、水の流れが悪く、夏になると悪臭を放ち、雑草がうっそうと生え害虫が発生するなど、住民の方々は大変困っていました。今まで何度か整備の要望が市に寄せられましたが、その度に話が立ち消えになり、今日まで実現しませんでした。しかし今回は、党員の塚田さん、地元住民の川田さんやご近所の方が団結し、大勢の方々のご協力の結果、数十年ぶりにやっと、実現する事が出来ました。

要望前の状況



川田さんは、いままでこの悪水路の草刈りや駆除用の薬を蒔いたり、地域のために御尽力頂いていました。

工事内容は、今まで生活排水を流していた悪水路から、整備されてある水路へ水が流れるように排水管を取り付けるものでしたが、水路が個人の物であり、実費がかかるため手続きなどに大変手間のかかるものでした。

地元住民のみなさんは、今まで実現しなかったことが、大山議員の力を借り、実現できた事により大変喜ばれていました (記者:M&A)

● AEDの公共施設等への設置について

- ① 市役所等へのAED配置及び率先した市職員への講習会の実施について
- ② 大型店舗等民間企業を巻き込んだ市全体へのAED配置について
- ③ 一刻も早く小中学校、高等学校へのAEDの配置について
- ④ 生徒も含めた救命講習会の実施について

① 全国の自治体で庁舎など、多くの人が集まる公共施設の設置が広まっており、これらの取組状況も参考に、本庁舎等への設置を検討していく。また市職員はもとより一人でも多くの方が使用できるように講習会を実施し、啓発をしていく。

② 県が公共施設及び民間施設への設置について優先的に設置すべき施設の目安等の検討を進めているので、この結果を踏まえ適切に対応する。

③ 心臓系突然死の頻度は、小学生より中学生、高校生と学年が上がるに連れて高くなりますことから、中学校、高松第一高等学校への配置について検討していく。

④ 現在一部の学校では既に実施しているところであり、今後すべての学校において、実施に向けて働きかけていく。また、養護教諭および保健主事、その他の教員を対象に今年度初めてAEDを取り上げ、救命方法の研修会を4回実施したところであり、来年度以降も計画的に実施していく。

● 感染予防の人口呼吸用マスク（フェイスシールド）の普及について

感染予防の人口用マスク（フェイスシールド）を救命講習会の場で、無料配布をすること。常時携行の啓発を推進していくことについて

今後消防局が行う普通救命講習会等においては、その重要性および常時携行を啓発していくが、無料配布は困難である。

● 子ども読書活動推進について

- ① 高松市版推薦図書リスト作成について
- ② 朝の読書活動を是非本市でも100%実施に向けて取り組むこと
- ③ 今後の図書館分室の充実・整備についての考え

① 子どもに読み聞かせたい、また、子どもが読んで見たい本を選定し、紹介文を掲載したブックリストを本年度から三カ年計画で、作成しています。このブックリストは子どもの年齢層に応じ、零才から十八歳までを五つの年齢層に分け、それぞれの年齢層で百冊程度の本を紹介するものです。本年度作成中のブックリストは、来年四月の「子ども読書の日」

までに、すべての保育所や幼稚園、学校、公民館等に配布するとともに、本市のホームページに掲載する予定です。

② 読書の楽しさを知り、読書活動を広げられるよう、昨年度「高松市子ども活動推進計画」を策定し、一斉読書活動、100%実施の数値目標を設定しているところです。今後とも子ども達が朝・夕の学級の時間等を利用して、一斉に読書に親しむ時間を持つことができるよう、校長研修会を通して、その目標達成に向けて積極的に各学校を指導していく。

③ 図書館分室は、地域において市民が気軽に読書に親しんでもらうため、現在、各地区の公民館に四十一箇所設置しています。また、合併町のうち、図書館のない香川・香南・庵治の三町でも、六箇所の公民館に図書室があり、本市分室の平均を上回る図書を所蔵しています。現在に図書館分室の蔵書は、規模の大小はありますが、児童書や小説類を中心に、一分室当たり平均千四百冊ほど配本し、利用いただいている。

今後の分室の充実・整備は、移動図書館車の有効利用と併わせ、来年四月から公民館がコミュニティセンターとなりますので、分室の一層PRに努めるとともに、地域の方々のご意見もお聴きしながら、図書の配本をすることにしております。また、児童書の割合を増やすことや、分室での読み聞かせ活動を推奨して、子ども達も利用しやすくするなど、地域での読書活動推進の一つの拠点となるように努めていく。

★★ 編集後記 ★★

寒い毎日が続きますが、健康第一で今年も頑張りましよう！（A）

インフルエンザが大流行！手洗い、うがいも最大の予防です。健康第一で今年も楽しく過ごしましよう。（M）

今年は戌年です。今年こそ愛犬のダイエットを実現させたいと思います。（H）

ご意見・ご感想をお聞かせ下さい！！

今年もより良い「高ちゃん通信」を発行できるように、編集者一同がんばってまいります。よろしくお願い致します

法律無料相談の日

▼公明党県本部（815-2206）

- 2月 8日（水）13時30分から
- 2月22日（水）13時30分から
- 3月 8日（水）13時30分から
- 3月22日（水）13時30分から

▼高松市法律相談の日（839-2111）

毎週火曜日

（ただし、高松市民のみになっています）

※いずれも要予約ですので、ご一報下さい。

